

令和2年4月21日

各位

大和エネルギー・インフラ株式会社

### JAPAN ENERGY ファンドへの LP 出資について

大和エネルギー・インフラ株式会社(代表取締役社長:松田守正、本社:東京都千代田区 /以下、「当社」)は、ENECHANGE 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼 CEO:城口洋平、代表取締役社長兼 COO:有田 一平)と株式会社 Looop(本社:東京都台東区、代表取締役社長 CEO:中村 創一郎)が設立した、海外特化型の脱炭素エネルギーファンド「JAPAN ENERGY ファンド(略称:JEF 以下、「本ファンド」)」の第一号ファンドへの出資を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

大和証券グループは、2018年より代表執行役社長 中田誠司を委員長とした『SDGs 推進委員会』を設置し、グループ横断的に SDGs への取り組みを進めております。本ファンドへの参画は、国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)における「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」、「産業と技術革新の基盤をつくろう」、「人や国の不平等をなくそう」、「気候変動に具体的な対策を」、「パートナーシップで目標を達成しよう」に資するものと考えており、本取り組みを通じ、当社グループは再生可能エネルギー事業を推進するとともに、SDGs 達成に向けて注力してまいります。

記

#### 1. JAPAN ENERGY ファンドの概要

ファンド名称	Japan Energy Capital 1号ファンド (英名: Japan Energy Capital 1 L.P.) 通称: JAPAN ENERGY ファンド(略称: JEF)
ファンド組成日	2019年12月6日
投資方式	キャピタルコール方式
投資対象	● トルコ・ヨルダンの再生可能エネルギー事業 ● 欧米諸国所在のエネルギーテックベンチャー
ファンド規模	100百万USドル規模
運用期間	2029年12月まで

2. SDGs 17の目標 ※本件は以下5つの目標に資するものです。

【目標7】： エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

太陽光発電への投資を通じた再生可能エネルギーの導入を推進します。

【目標9】： 産業と技術革新の基盤をつくろう

欧米ベンチャー企業への投資を通じてオープンイノベーションを実現します。

【目標10】： 人や国の不平等をなくそう

エマージング諸国における投資を通じて持続可能なインフラ開発を支援していきます。

【目標13】： 気候変動に具体的な対策を

非化石電源への投資を通じてCO<sub>2</sub>の発生を抑制し、地球温暖化防止に寄与します。

【目標17】： パートナーシップで目標を達成しよう

日本と対象国の企業、政府と緊密に連携した投資を実行します。

※本プレスリリースは、大和証券グループによる投資運用業務の提供や特定の運用商品の勧誘を目的とするものではありません。大和証券グループは、本プレスリリースにより上記のファンド等について勧誘を行うものではありません。

以上